

2016年7月11日
いすゞ自動車株式会社
マツダ株式会社

いすゞとマツダ、いすゞ製次世代ピックアップトラックのOEM供給で合意

いすゞ自動車株式会社(以下、いすゞ、本社：東京都品川区、社長：片山正則)とマツダ株式会社(以下、マツダ、本社：広島県安芸郡府中町、社長：小飼雅道)は、この度、いすゞ製の次世代ピックアップトラックをマツダにOEM供給することで基本合意しました。

この度の合意は、10年以上にわたるいすゞからマツダへのOEM供給による協力関係をベースに、両社がピックアップトラックに関する協議を行った結果、双方にメリットがあることを確認したことによるものです。

これにより、いすゞは、マツダへの車両供給を通じたスケールメリットによって、次世代ピックアップトラックの競争力を更に高めていきます。マツダは、競争力の高いいすゞのピックアップトラックをベースとした自社ブランド車を継続して販売することで、市場カバレッジを維持して参ります。

今後両社は、本OEM供給に関する詳細について協議を進めて参ります。

主な合意内容は以下の通りです。

【いすゞ製車両のマツダへのOEM供給】

- 車種：いすゞが生産する次世代ピックアップトラック
- 供給者：いすゞ
- 購入者：マツダ
- 販売地域：北米を除く世界各国
- 発売予定時期：未定

以上